

令和元年度補正予算案（国土強靱化関係）の概要

台風第 15 号、19 号の被害を踏まえ、水害対策を中心に防災・減災、国土強靱化を更に強力に進め、国民の安全・安心を確保する。

国土強靱化関係補正予算（案） 1 兆 1, 5 2 0 億円

うち、公共事業関係費 8, 3 0 0 億円

 施設費 1, 8 5 4 億円

 非公共予算 1, 3 6 6 億円

※ 公共投資（公共事業関係費＋施設費）は 1 兆 1 5 4 億円

<施策例>

○水害対策

- ・ 氾濫発生危険性が高い河川における河道掘削・堤防強化等による洪水対策
- ・ 市街地再開発事業等に併せた集合住宅や住宅団地における浸水被害防止対策
- ・ 内水浸水対策強化のための雨水貯留施設等の整備
- ・ 農業水利施設、ため池、治山施設、森林、漁港等の強靱化
- ・ 高波等による護岸等の倒壊防止対策や面的防護対策 等

○ライフライン・交通機能の確保

- ・ 水道施設等の強靱化
- ・ 鉄道や道路の橋梁の損傷防止対策など災害時にも生活・交通機能を失わないためのインフラ整備
- ・ 市街地の緊急輸送道路等における無電柱化 等

○災害対応能力の向上

- ・ 自衛隊、緊急消防援助隊、警察、国土交通省TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の装備資機材の増強
- ・ 災害時の拠点等となる医療施設、社会福祉施設（高齢者・障害者・児童福祉施設等）の給水設備や非常用自家発電装置の整備
- ・ 学校施設、研究開発法人等の防災機能強化
- ・ 浸水想定図が未作成の河川における水害リスク情報の提供や防災情報のアクセス集中対策
- ・ 台風情報の向上のための気象レーダー、アメダス等の観測体制の強化
- ・ 災害に強い廃棄物処理施設や浄化槽の整備
- ・ 災害時における重要通信確保のための総合通信局への移動電源車の配備
- ・ 都市公園や道の駅などにおける避難所等としての防災機能向上
- ・ 地震・津波・火山観測網のデータ観測・研究基盤の強化 等